

額装写真を、アートとして生活に取り入れる パルコとLife Market展 開催

初回は APA AWARD 2022 受賞 写真家 作品の展示も

広島PARCOではこれまで、トレンドのファッションだけでなく、CLUB QUATTROの公演や PARCO FACTORYの展覧会実施など、文化的な発信にも力を入れてまいりました。また近年では、地元の人気パン屋の集積とともにパンにまつわる生活の提案として開催する「パンタスティック」、県内外の地方熱をピックアップした「ローカルチャーストア」など、広島PARCOが発信する新しい文化の創造にも取り組んでおります。

■パンタスティック(左2枚):過去10回 開催、直近開催時(21年秋)出店店舗数43店舗

■ローカルチャーストア(右):過去4回 開催、直近開催時(21年秋)出店クリエイター35組







そのような中でこの度、広島PARCOが2019年度より広告制作などで取組みをしている「Life Market」(南区出島)とのタイアップで、写真展を開催いたします。写真文化の普及と、写真により新しい価値を生み出すことを目指しさまざまな活動を行う「Life Market」の取り組みに共感し、開催の運びとなりました。コロナ禍における生活空間の質の向上などイエナカ需要の高まりも背景に、写真家やその作品とお客様との出会いの場となり、パルコに来館する若い世代が額装写真をアートとして日常に取り入れるきっかけになればと考えております。初回の展示では、パルコが「Life Market」と制作しAPA AWARD 2022 広告作品部門で経済産業大臣賞を受賞した作品も並びます。

「APA AWARD日本経済大臣賞受賞記念パルコとLife Market展」

・会期:4月28日(金)~5月19日(木)

・会場:広島PARCO 新館B1F

・内容: Life Marketとパルコのこれまでの取り組み

及び、パルコ広告にてAPA AWARD受賞の元圭一氏の

額装写真の展示と販売

APA AWARD2022 受賞作品

広島パルコ2020年秋広告「こころまでステイしてたまるか。」▶

次回開催予定企画「インテリアとしての写真展」

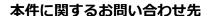
会期:5月20日(金)~7月25日(月)

会場:広島PARCO新館B1F及び市内のセレクトショップや飲食店、美容院など17店舗

内容:広島市内の各店舗を写真展示会場として、県内で活動するフォトグラファーによる額装

写真の展示と販売

※詳細は後日プレスリリース配信します。



株式会社パルコ 広島店 営業課 広報 山下 MAIL:yama-megu@parco.jp





APA AWARD 2022 経済産業大臣賞 受賞 広島パルコ2020年秋広告 「こころまでステイしてたまるか。」

広島PARCO 2020年秋の広告「こころまでステイしてたまるか。」は、日本広告写真家協会 (APA)が主催するAPA AWARD 2022 広告作品部門で経済産業大臣賞を受賞いたしました。 日本広告写真家協会は1958年に広告写真家たちの職能団体として設立された団体で、 APA AWARDは1961年より開催されている歴史ある写真の公募展です。

今回のAPA AWARD 2022 広告作品部門には493作品1209枚の応募があり、11作品が入賞作品に選考されたとのことです。その中で本広告は2022年2月末出版の『年鑑 日本の広告写真2022』に収載され、表紙も飾っております。

コロナ禍で最も厳しい自粛が強いられた2020年、大好きなファッションや新たなカルチャー、楽しいものに心ときめくことを絶対に止めないという思いを込めて制作しました。



広告作品部門【経済産業大臣賞】 フォトグラファー : 元 圭一

広告主 : (株)パルコ 広島店 タイトル : こころまでステイしてたまるか。 5枚組作品

<広告メッセージ>

「ステイ」や「自粛」という言葉が飛び交う2020年。

だけど、この秋も広島パルコは、 大好きなファッションや新たなカルチャー、 かわいい! 楽しい! 美味しい! ものに ピュアに反応すること、心ときめくことを絶対に止めません。

どんな時代も、すべての人が毎日をいきいきと生きていくために。

こころは、いつだって自由。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社パルコ 広島店 営業課 広報 山下 MAIL:yama-megu@parco.jp